

山羊乳に関する現況

1. 日本における成分規格の現況

生山羊乳	： 比重（15℃において）	1.030～1.034
	酸度（乳酸として）	0.20%以下
	細菌数（直接個体鏡検法で1mL当たり）	400万以下
殺菌山羊乳	： 無脂乳固形分	8.0%以上
	乳脂肪分	3.6%以上
	比重（15℃において）	1.030～1.034
	酸度（乳酸として）	0.20%以下
	細菌数（標準平板培養法で1mL当たり）	50,000以下
	大腸菌群	陰性

2. 海外における成分規格の現況（無脂乳固形分、乳脂肪分、比重、酸度に
限る）

- (1) 米国： 乳脂率 2.5%以上、無脂乳固形分 7.5%以上
 (2) EU、コーデックス基準、国際酪農連盟基準：なし

3. 牧場などのデータ

- (1) (独) 家畜改良センター 長野牧場のデータ（別添1参照）

平成7年～20年に、個体毎の乳脂率、無脂乳固形分を測定しており、基準値 3.6%を下回る個体の割合を示している。

- (2) 沖縄県 羽衣牧場のデータ

平成18年度、月1回、集合乳を測定

乳脂率 (%)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2.58	2.20	1.72	2.13	1.85	2.00	1.96	2.59	3.35	3.28	3.23	3.21

平均：2.51±0.62

無脂乳固形分 (%)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
7.83	7.71	7.32	7.39	7.46	7.37	7.39	7.89	8.26	8.10	7.77	7.69

平均：7.68±0.31

- (3) るり溪やぎ農園のデータ（別添2参照）

平成20年4月～21年3月、一部期間を除きほぼ毎日、集合乳の比重、酸度、細菌数を測定。

- (4) クロアチア ザグレブ大学獣医学部のデータ

	乳脂率 (%)	無脂乳固形分 (%)
アルパイン種	1.85±0.5	7.42±0.45
ザーネン種	2.10±0.23	7.66±0.65

